

「非在来型」シンポジウム

シェール特集 第2回「シェールを取り巻く環境の変化～シェールは生き残れるか？」
資源部会-新エネルギー部会合同企画

会期 2015年10月7日(水)

会場 早稲田大学 西早稲田キャンパス 63号館2階04・05会議室
(新宿区大久保3-4-1 <http://www.waseda.jp/jp/campus/nishiwaseda.html>)

交通 山手線および西武新宿線「高田馬場駅」徒歩15分、
または、東京メトロ副都心線「西早稲田駅」直結

共催 石油技術協会、早稲田大学理工学術院

協賛 化学工学会、石油鉱業連盟、石油天然ガス・金属鉱物資源機構、石油連盟、天然ガス鉱業会、
日本エネルギー学会、日本化学会

開会挨拶 (9:50～10:00)

資源部会長 [JX 日鉱日石開発(株)] 田中哲夫

1. 非在来型原油・天然ガス資源の概要 (10:00～10:40)

早稲田大学 栗原正典 氏

2. 原油価格下落状況下でのシェール事業の採算への影響と各社の対応 (10:40～11:20)

(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 野神隆之 氏

3. 米国シェールガス開発と環境規制 (11:20～12:10)

(株)FINEV 光成美紀 氏

休憩 (12:10～13:10)

4. 石炭から見たシェールガス台頭の影響 (13:10～14:00)

(一財)石炭エネルギーセンター 橋本敬一郎 氏

5. ガス価・油価下落環境における米国 Marcellus 及び Eagle Ford シェール事業の現状 (14:00～14:50)

三井石油開発(株) ○藤井康友 氏, 三井物産(株) 大瀬戸一仁 氏

休憩 (14:50～15:00)

6. 西カナダ堆積盆地における非在来型天然ガス開発 (15:00～15:40)

三菱商事(株) 相澤 稔 氏

7. 原油価格下落がシェールオイル/ガス事業および化学産業に与える影響 (15:40～16:30)

HyChemTechno 技術事務所 八木 宏 氏

閉会挨拶 (16:30～16:40)

新エネルギー部会長 [コスモ石油(株)] 大塚宏明

参加費 主催・共催個人会員 7,000円, 主催団体維持会員 11,000円,
共催団体賛助会員・協賛団体会員 11,000円, 非会員 15,000円, 学生 1,000円

申込締切 2015年9月30日(水) 申込締切日を過ぎますと、一律1,000円を加算致します。

申込方法 本会ホームページ (<http://www.sekiyu-gakkai.or.jp/>) から web 申し込み。

払込方法 クレジットカード払い, 現金書留, または下記の銀行口座にお振り込みください。

振込先 みずほ銀行 銀座中央支店 (普) 1010633 口座名 シヤ) セキユガツカイ

問合せ先 (公社)石油学会 非在来型シンポジウム係

(〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-8-4 陽友神田ビル,

電話 03-6206-4301, FAX 03-6206-4302, E-mail : events@sekiyu-gakkai.or.jp)

(公社)石油学会